

認知症サポーター養成講座 を開催します！

(要事前予約)

貝塚病院で認知症について学びませんか？

対象者	認知症に関心があり、認知症の人と家族を温かく見守り応援する方
日時	5月21日(土) 14時(約90分)
場所	貝塚病院 第1会議室
	福岡市東区箱崎7-7-27
講座内容	<ul style="list-style-type: none"> ・認知症サポーターキャラバンとは ・認知症を理解する(認知症とは、症状、受診について) ・認知症の人と接する時の心構え ・認知症サポーターとしてできること
定員	20名/回
費用	無料 受講者にはサポーターの証「オレンジリング」を配布します！
問い合わせ 予約方法	貝塚病院 地域医療連携室
	電話 092-632-3333



福岡市

認知症の人と家族にやさしい地域づくりに向けて

「認知症サポーター養成講座」のご案内

◆「認知症サポーターキャラバン事業」でまちづくり



認知症は脳の病気によるもので、誰にでも起こる可能性があります。厚生労働省が平成27年1月に発表した「認知症施策推進戦略(新オレンジプラン)」によりますと、10年後(平成37年)には認知症の人が700万人前後となり、高齢化の進展に伴いその割合は65歳以上の5人に1人とさらに増加すると予想されています。

認知症の人は、ちょっとした手助けがあれば在宅生活を続けることが可能ですが、まだまだ偏見が残っており、本人や家族が苦しんでいることも珍しくありません。

このキャラバンは、認知症を知り地域をつくるキャンペーンの一環であり、認知症の人と家族への応援者である認知症サポーターを全国で養成し、認知症になっても安心して暮らせるまちづくりをすすめています。

福岡市では、認知症の人の意思を尊重し、できる限り住み慣れた地域のよい環境で自分らしく暮らし続けることができるように、この「認知症サポーターキャラバン」を活用して、地域の方々と一緒に、認知症の人と家族にやさしい地域づくりを目指しています。